

文部科学大臣

林 芳 正 様

全国都道府県教育長協議会

会 長 中 井 敬 三

学校におけるブロック塀等の安全確保に関する緊急要望

平成30年6月18日に発生した大阪府北部を震源とする地震により、大阪府内の小学校のブロック塀が倒壊し、児童1名の尊い命が奪われるという痛ましい事故が発生しました。

これを受け、各学校設置者によるブロック塀等の安全点検が実施されたところですが、点検の結果、問題箇所が次々と見つかるなど、事態は深刻であり、撤去や補強等の安全対策が必要な箇所について迅速に対応することが必要です。

また、いつ、どこで起こるかわからない大規模な地震から児童生徒を守るためには、ブロック塀等だけではなく、天井材や外壁などの非構造部材等の耐震対策や、避難所として活用される体育館などの機能の整備等を、今まで以上に急ぐ必要があります。

しかしながら、地方の厳しい財政状況の下、学校施設の環境整備においても十分な予算額が確保できないというのが現状です。

つきましては、公立学校施設整備について下記のとおり緊急要望いたします。

記

- 1 学校におけるブロック塀等の安全確保が迅速に行われるよう、緊急に実施した工事等を事後に補助対象とすることや、補助対象工事費の下限額の緩和等を行い、今年度中に確実な財政支援を行うこと。併せて、補助率の引き上げについての見直しを検討すること。
- 2 学校の防災機能を早期に強化するため、天井材や外壁などの非構造部材等を含む学校施設の耐震対策や、避難所などに活用される学校施設の機能整備について、地方公共団体の計画する施設の老朽化・耐震化対策事業を円滑に実施できるよう、平成30年度補正予算等を含め十分な予算を確保すること。
- 3 上記1・2を踏まえ、公立高等学校も補助対象に加えた新たな補助制度の創設を図ること。